

当会会員の「(株)今野鉄工所」が、
2019年11月29日(金)付の日刊工業新聞に紹介されました。

ちょっと訪問

今野鉄工所は機械加工と製缶加工を手がける。主に大型構造物や設備・機械を製作している。

「機械加工と製缶加工を両方できる」(今野香澄社長)の強みで、道内には同様の企業がほとんどないという。12月にマシニングセンター(MC)を新規導入し、生産効率を上げる計画だ。

同社は今野社長の父・故

今野鉄工所

機械・製缶の両加工強み

勇氏が創業。大黒柱だった父や叔父が相次いで亡くなり、2013年に継いだ。女性社長ならではの苦勞もあつたが、父の代から世話になつている経営者や姉のサポートで乗り切つた。

「姉には愚痴をこぼせる」

(同)と笑う。社員26人中6人が女性で「手仕事が得意で整理整頓をしっかりとやってくれる」

ため多能工化に取り組み考えた。(札幌)

▽所在地 北海道釧路市港北町1の25の33、0143
・55・7802▽資本金
||1000万円▽売上高||
2億7000万円(19年9
月期)▽従業員||26人▽創
業||62年(昭37)10月



今野社長

当会では日刊工業新聞と連携し、会員企業の取組を全国発信しています。